



# 啾啄もったく 127号

平成29年7月12日発行

<http://www.city.osakasayama.osaka.jp>

[gakkou@city.osakasayama.osaka.jp](mailto:gakkou@city.osakasayama.osaka.jp)

大阪狭山市教育委員会学校教育グループ



## 授業力向上研修

### 道徳の公開授業(南第三小学校)

平成29年6月30日(金)

大阪府より道徳教育推進事業の指定を受けている南第三小学校は、大阪狭山市授業力向上研修として4年道徳の公開授業を行いました。来年度からの「特別の教科道徳」に向けて、どの小学校も取組みを進めており、関心も高く、市内の小中学校から多くの教職員が参加しました。



指導者は大谷美絵教諭で、主題名は『山の自然を守りたい』です。本時のねらいは、主体的な学びを通して、自然のすばらしさに感動し、自然を大切にしようとする道徳的実践力を育てることです。

授業後の研究討議会では、指導助言の兵庫教育大学の谷口雄一先生から、「今回は『自然愛護』についての授業でしたが、子どもたちに自然の何について深く考えさせたいのかを明確に持つことが大切である」と、お話がありました。また、市教委の指導主事からは小中学校における道徳の評価について説明があり、毎時間の授業はねらいを明確にした『深く考える授業』を追求しましょうとまとめて研究討議会を終了しました。

\*\*\*\*\*

### 国語の公開授業(南中学校)

平成29年7月4日(火)

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた実践研究の指定を大阪府より受けている南中学校は、授業力向上研修として3年国語科の公開授業を行い、市内小中学校だけでなく市外の中学校からも多くの教職員が参加しました。

指導者は船富聡子教諭で、題材名は『言葉について～四字熟語』です。本時の目標は、四字熟語の構成について理解し、さまざまな四字熟語を知ることです。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けては、四字熟語の構成についてグループで話し合い代表が前に出て発表したり、ICTを活用して関心や意欲を高め、リズムよく集中して音読を繰り返したりしていました。

授業後の研究討議会では、「深い学び」を実現するためというテーマでグループ協議を行った後、各グループごとの意見を交流しました。



## ブラサヤマ

### 狭山再発見

平成29年6月13日(火)

南中学校の2年生は大阪狭山市内を散策「ブラサヤマ」しながら、狭山の良さを再発見する取組みを、6月13日(火)に実施しました。

狭山には、狭山池を中心とした古代からの歴史があり、ため池や陶器山・天野街道での自然があり、祭りがあり、名物もあります。そして何よりも歴史をささえてきた狭山の人たちがいます。そんな狭山を、6つのテーマごとに分かれて、専門の方々や地域の方々・南中の先輩と歩きます。そして、自分たちの目



#### お世話になった方々



を通して再発見し、課題を見つけ、提案する中で、未来の狭山の街づくりにつなげていくことが、この取組みの目的です。

#### テーマごとに顔合わせ

6つのテーマは、「歴史」「狭山の今」「自然」「人に優しい街」「観光」「防災・防犯」で、それぞれのテーマの中で4つのコースに分かれ、合計24コースになっています。今回のフィールドワークには、さやか観光・社会福祉協議会・あまの街道と陶器山の自然を守る会・市役所・狭山池まつり実行委員会・井上農園・商工会・天志窯・未来プランナーから約50名の皆さんにご協力いただきました。



#### 教室で打ち合わせ

子どもたちはテーマごとに顔合わせをした後、24のコースに分かれて、地図とカメラを持って出発しました。今後は、今日調べたことをまとめ、課題を明らかにしていきます。そして、取組みの最後には、お世話になった方々を招いて発表会をする予定です。



#### 24のコースに分かれてフィールドワークに出発

# 田植え体験

平成29年6月12日(月)

第七小学校と南第一小学校の5年生が、地元農家の皆さんに協力いただきながら、6月12日(月)に田植えの体験学習を行いました。この学習では、市内2か所の水田を使用させていただき、実体験を通して農作業の大変さや食の大切さを学びます。

第七小学校は午前、南第一小学校は午後、それぞれ苗の植え方の説明を受けた後、歓声を上げながら柔らかな土に足を踏み入れました。ほとんどの児童が初めての体験で、泥に足をとられて上手く歩くこともできない中、農家の方々に教えていただきながら、真っ直ぐ張られたロープを目印に1株ずつ丁寧に苗を植えました。

今後は稲の成長を観察し、秋には稲刈りを体験する予定です。農家や市役所の皆さん、ありがとうございました。



第七小学校の5年生

南第一小学校の5年生

また、他の小学校でも校庭の端に水田を作って、それぞれ工夫しながら米作り体験に取り組んでいます。田植えの後、雑草をぬくなどして大切に育てた稲を、秋には1束ずつ鎌で刈り取ります。大きく成長してほしいものです。



南第二小学校の5年生

北小学校の5年生

## あすチャレ！スクール

### 人権体験型授業

南第二小学校では、6月12日(月)に人権学習講演会として『あすチャレ！スクール』を実施しました。これは

東京パラリンピックに向け、障がい者スポーツに慣れ親しんでもらおうとするパラスポーツ体験型授業で、講師はシドニーパラリンピック車椅子



バスケットボール主将の根木慎志さんです。根木さんは車椅子バスケのルール等を説明した後、猛スピードで体育館内を走り、シュートを実演されました。

後半は、児童代表で2ゲーム、教師代表で1ゲームの車椅子バスケ大会を行いました。根木さんには自分自身の活動している姿を通して、応援することの大切さや「明日への挑戦」の楽しさを教えていただきました。



児童代表10名による  
車椅子バスケットボール大会

## 中学校安全安心スクール

平成29年6月19日(月)20日(火)

大規模災害等が発生し救命手当が必要となった場合には、中学生などの若い年齢層の活動が期待されます。そこで、大阪狭山市は市内の全中学生に救命救急の知識と技術を身に付けてもらうことを目的に、平成23年度より『安全安心スクール』を実施しております。各中学校では、1・2年生時に保健体育の授業として、応急手当や心肺蘇生法などについて必要な知識や軽易な技術の習得を図り、3年生では実技講習を行っています。

第三中学校では、6月19・20日に3年生向けの普通救命講習が、消防本部・市役所・地域の安全安心推進リーダーの協力で実施されました。ついさっきまで元気になっていたのに、突然、心臓や呼吸が止まってしまった・・・“こんな人の命を救うためには、そばに居合わせた自分が「救命措置」をしないと！”3年生全員が真剣な表情で、1・2・3・4と声を合わせながら胸骨圧迫を繰り返します。人工呼吸では、胸が上がるまで気道確保や吹込みを、そしてAEDの正しい使い方を練習しました。



声を合わせて胸骨圧迫の練習

救命手当に関する必要な知識と技術、心構えを身に付けた3年生には、卒業時に普通救命講習修了証が交付されることになっています。

### 教職員のための救急救命講習会

大阪狭山市では、毎年全教職員を対象に『救命救急講習会』を実施しており、今年度も6月7・8・19・20日の4日間、消防救急本部救急グループの方を講師に開催しました。実技講習では10人程の班に分かれて心肺蘇生



法の訓練を行います。いざという時、適切な救命措置を落ち着いてできるようになるためには、毎年このような訓練を重ねることが大切だと改めて感じました。